

**平成 30 年度**

**安田女子大学大学院**

**文学研究科博士前期課程**

**学生募集要項（男女共学）**

**一般選抜**

**社会人特別選抜**

**外国人留学生特別選抜**

**安田女子大学大学院**

〒731-0153 広島市安佐南区安東六丁目13番1号

電話 (082)878-9964 (大学院事務室)

(082)878-8557 (入試広報課)

## ＜アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）＞

専攻名	アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）
日本語学日本文学専攻	<p>より高度な専門業務に従事するために必要な研究能力と豊かな学識を養うとともに、我が国固有の文化への共感を深め、国際化と男女共同参画時代の社会的要請に応えうる、豊かな教養と柔軟で主体的な思考力を身につけた人材を養成することを目的とし、次のような人を求めている。</p> <p>①日本語学・日本文学（漢文学、日本文化論を含む）に対する強い探求心と学修意欲に満ちた人</p> <p>②大学院における学修に堪えられる能力と資質を有する人</p> <p>③中学校・高等学校の国語科教員を目指し、国語教育に興味・関心を持つ人</p>
英語学英米文学専攻	<p>広い視野に立って精深な学識を受け、専攻分野における研究能力、又はこれに加えて高度の専門性が求められる職業を担うための卓越した能力を培うことを目的として、次のような人を求めている。</p> <p>①高度な英語運用能力を身につける強い意志を持ち、不断の努力をする人</p> <p>②研究活動を通して獲得する専門領域の知見を、自らのキャリアに活かす強い意志を持っている人</p> <p>③専攻分野に対する自らの研究課題を明確にして、主体的に学修ができる人</p> <p>④中等学校の教員をはじめ、外国語（英語）を教えることに興味・関心を持っている人</p>
教育学専攻 (教育学・心理学コース)	<p>大学院設置基準第14条による現職教員の資質向上や教育職員専修免許状の取得による高度専門職業人を養成することが大きな目的であり、次のような人を求めている。</p> <p>①現職教員で、教職の資質の向上を目指している人</p> <p>②学生で、教職や教育関係に関心のある人</p> <p>③人間の発達や心理に関する高度な知識や技術を身につけたいと考えている人</p>
教育学専攻 (臨床心理学コース)	<p>臨床心理学の専門的知識と技能を有する高度専門職業人を養成することが大きな目的であり、次のような人を求めている。</p> <p>①臨床心理士の資格を取得して、社会に貢献したいと強く思っている人</p> <p>②高度の臨床心理学的知識や技能を身につけたいと思っている人</p>

## 目 次

I	募集人員	1
II	出願資格	1
	事前出願資格審査及び社会人特別選抜受験科目審査について	2
III	出願期間	3
IV	出願書類等	3
V	出願上の注意事項	4
VI	受験票・写真票の交付	4
VII	試験日時及び試験場	5
VIII	試験科目及び試験時間割	5
IX	試験開始前の注意事項	5
X	合格発表及び入学手続等	6
XI	その他	7

### 出願関係書類

様式1	事前審査申請書
様式2	出願資格審査推薦書
様式3	入学志願票
様式4	履 歴 書
様式5	研 究 計 画 書

## I 募集人員

入試制度	専攻名	募集人員
一般選抜 社会人特別選抜 外国人留学生特別選抜	日本語学日本文学専攻	6人
	英語学英米文学専攻	6人
	教育学専攻（教育学・心理学コース）	6人
	教育学専攻（臨床心理学コース）	12人

※性別は、問わない（男女共学）。

※募集人員は、秋季入試と春季入試の2回にわたる合計である。

## II 出願資格

### <一般選抜>

次の各号のいずれかの資格を有する者又は平成30年3月31日までに取得見込みの者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により独立行政法人大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したもの
- (8) 前各号に掲げるもののほか、本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

※(6)~(8)に該当する者については、事前出願資格審査を行うので、所定の期日までに必要書類を入試広報課に提出すること。(P.2 参照)

### <社会人特別選抜>

「一般選抜」の出願資格のいずれかに該当する者で、かつ、平成30年4月1日現在で3年以上の実務経験を有するもの又は30才以上のもの

※受験科目審査を行うので、所定の期日までに必要書類を入試広報課に提出すること。  
(P.2 参照)

### <外国人留学生特別選抜>

「一般選抜」の出願資格の(3)に該当し、日本語以外の言語を母語とする者

## 事前審査（事前出願資格審査及び社会人特別選抜受験科目審査）について

「一般選抜」の出願資格(6)～(8)に該当する者については事前出願資格審査を、社会人特別選抜の出願者については受験科目審査を、出願前にそれぞれ行う。

該当者は、次のとおり手続を行うこと。

### (1) 事前審査申請書提出期間

秋季入試 平成 29 年 9 月 1 日（金）～平成 29 年 9 月 8 日（金）（締切日必着）

春季入試 平成 30 年 1 月 12 日（金）～平成 30 年 1 月 19 日（金）（締切日必着）

### (2) 提出書類等

提出書類等		一般選抜 出願資格 (6)～(8)			社会人 特別選抜
		(6)	(7)	(8)	
①事前審査申請書	本学所定の用紙【様式1】	○	○	○	○
②卒業（修了・在学）証明書	最終学歴の卒業（修了・在学）証明書	○	○	○	
③成績・単位修得証明書	最終学歴の成績・単位修得証明書	○	○	○	○
④推薦書	本学所定の用紙【様式2】 指導教授又はこれに準ずる者の推薦書	○			
⑤履修基準、 授業科目表等	在学する大学・学部等の履修基準，授業科目表等	○			
⑥住民票の写し			○		
⑦研究業績内容	既に発表している研究（著書，論文・研究報告，教育実践の記録等）があれば，その「業績表（様式自由）」及び専攻にかかわる主要なもの2点（原本又は写し）	○	○	○	○

### (3) 提出先・問合せ先

「IV 出願書類等」の提出先及び問合せ先と同じ。

なお、郵送については、角 2（24cm×33.2cm）の封筒の表面に「事前審査申請書在中」と記入し、書類を封入すること。

### (4) 審査結果の通知

審査の結果は、次の期日までに通知する。

秋季入試 平成 29 年 9 月 20 日（水）

春季入試 平成 30 年 1 月 31 日（水）

### (5) 審査結果通知後の留意点

- 事前出願資格審査の結果、出願資格が認められた場合は、改めて「IV 出願書類等」のうち、事前審査時に提出済みの(2)(4)以外を出願資格の認定証（写し）に添えて提出すること。
- 受験科目審査の結果、「専門科目筆記試験免除」または「外国語の試験に代えて小論文での受験」が認められた場合は、改めて「IV 出願書類等」のうち、事前審査時に提出済みの(2)(4)以外を受験科目通知書（写し）に添えて提出すること。

### (注) 社会人特別選抜 受験科目審査について

社会人特別選抜の出願者は、筆記試験科目について次の代替措置(1)(2)の適用を希望する者とする（事前審査申請書【様式1】の該当欄に✓を入れること）。

- 日本語学日本文学専攻及び教育学専攻の志願者は、「外国語」の試験に代えて「小論文」での受験を希望することができる。
- 既に発表している研究（著書，論文・研究報告，教育実践の記録等）の「業績表」と、その中で志望する専攻・コースにかかわる主要なもの2点（原本又は写し）を添えて、「専門科目筆記試験免除」を希望することができる。

### Ⅲ 出願期間

秋季入試 平成 29 年 9 月 19 日 (火) ～ 平成 29 年 9 月 27 日 (水) (締切日必着)  
春季入試 平成 30 年 2 月 7 日 (水) ～ 平成 30 年 2 月 19 日 (月) (締切日必着)

### Ⅳ 出願書類等

出願者は、出願書類等を一括して本学所定の封筒に入れ、出願期間中に提出すること。

書類等の名称	該当者	摘 要
(1)入学志願票【様式 3】	全 員	自筆のこと。
(2)履歴書【様式 4】	全 員	自筆のこと。
(3)卒業(修了)証明書又は 卒業(修了)見込証明書	出願資格(1)～(5)に 該当する者	出身大学長又は学部長, 出身専修学校長が作成したもの。 ※安田女子大学卒業見込者は, 不要。
(4)成績・単位修得証明書	全 員	出身大学長又は学部長, 出身専修学校長が作成し, 厳封したもの。 ※安田女子大学卒業見込者又は既に事前審査で提出した者は, 不要。
(5)教育職員免許状	専修免許状 取得希望者	所持する免許状の写し。ただし, 教育職員免許状を取得していない者は, 不要。
(6)所属長の承諾書	14 条特例の適用を 希望する出願者	所属長が作成したもの。
(7)卒業論文等	全 員	次のいずれかを提出すること。(1500～2000 字: A4 用紙・パソコン使用・横書き) ① 卒業論文の要旨又は作成中の卒業論文計画の要旨 ② 卒業論文制度のない場合は, これに代わる「研究経過の概要」
(8)研究計画書【様式 5】	全 員	志望理由及び入学後の研究計画(自筆のこと。)
(9)振込確認書	全 員	本学所定の払込用紙を使用し, 銀行の窓口で, 入学検定料 15,000 円を払い込むこと(ATM は, 使用しないこと)。 なお, 払込み後, 「振込確認書(C)【入学願書貼付用】」を入学志願票の所定の欄に貼付すること。
(10)住民票(写し)	外国籍の者	在留資格及び期間が明記されており, 出願前 3 か月以内に発行されたもの。

(注) 婚姻等の理由により、氏名が各種証明書と異なる場合は、戸籍抄本等を提出すること。

#### [提出先及び問合せ先]

〒731-0153 広島市安佐南区安東六丁目 13 番 1 号

安田女子大学 入試広報部入試広報課 TEL082-878-8557(直通)

※事前審査書類及び出願書類は、特定の書類を除いて、理由を問わず返却しない。

## V 出願上の注意事項

### 1 専攻・コース変更

出願受付後の志望専攻・コースの変更は、認めない。

### 2 大学院設置基準第 14 条特例の適用を希望する出願者

現職教員等で、大学院設置基準第 14 条（以下「14 条」とする）に定める教育方法の特例（「XI その他」参照）の適用を受けようとする者は、入学志願票に明記すること（この 14 条による特例は「臨床心理学コース」を志望する者には、適用しない）。

なお、「社会人特別選抜」は、14 条特例の適用を希望する出願者にも適用される（P.2 参照）。

### 3 外国人留学生特別選抜の出願者

外国語の試験は、「日本語」とする。

また、専門科目では、特に中心として研究しようとする科目（「IV 出願書類等」のうち、「(8)研究計画書」に記した研究分野）の学力に重点をおいて試験を行う。

### 4 研究分野

出願書類提出前に、研究指導を受けようとする担当教員と連絡（遠方の場合は、手紙、メール、電話等でも可）を取り、研究分野等について事前に相談しておくことが望ましい。

## VI 受験票・写真票の交付

- 1 「受験票」と「写真票」を試験日前日までに、本人宛てに速達で郵送するので、「受験票」「写真票」が届いたら、記載事項に誤りがないか確認すること。

誤りがあった場合は、本学入試広報課（082-878-8557）に電話連絡すること。

- 2 「写真票」の所定の欄に写真を貼付すること（写真は縦 4 cm×横 3 cm、カラー写真又は白黒写真のいずれでも可。ただし、出願前 3 か月以内に撮影したもの）。

## VII 試験日時及び試験場

秋季入試 平成 29 年 10 月 7 日 (土) 9:30～ 本学  
 春季入試 平成 30 年 3 月 1 日 (木) 9:30～ 本学

## VIII 試験科目及び試験時間割

入学者の選抜は、筆記試験、口述試験及び提出された出願書類を資料として総合判定する。

試験科目・試験時間割 (秋季入試・春季入試共通)

試験科目・時間割 専攻・研究分野		9:30～11:00		11:30～12:30	13:30～	
		専門科目筆記試験 (注1)				
専攻名	研究分野	共通問題	選択問題	外国語/小論文	口述試験	
日本語学日本文学専攻	日本語学 日本文学 国語教育学	日本語学 日本文学	(注2) 日本語学 日本文学 国語教育学	英語又は 漢文	1. 社会人特別選抜の出願者 (日本語学日本文学専攻・ 教育学専攻)は、「外国語」 の試験に代えて「小論文」 とすることができる。 2. 外国人留学生特別選抜の 出願者(日本語以外の言語 を母語とする者)の「外国 語」の試験は、「日本語」 とする。 3. 辞書の持込みは認めない。	専攻の基礎的 学力についての 試問
英語学英米文学専攻	英語学 英米文学 英語教育学	(注3) 英語学 英米文学 英語教育学		英語		
教育学専攻 (教育学・心理学コース)	教育学 心理学	教育学 心理学	教育学 心理学	英語		
教育学専攻 (臨床心理学コース)	臨床心理学	臨床心理学				

(注1) 社会人特別選抜の出願者は、既に発表している研究(著書、論文・研究報告、教育実践の記録等)の「業績表」と、その中で志望する専攻・コースにかかわる主要なもの2点(原本又は写し)を添えて、「専門科目筆記試験免除」することができる。

(注2) 日本語学日本文学専攻の選択問題は、専攻しようとする研究分野を選ぶこと。

(注3) 英語学英米文学専攻の専門科目筆記試験は、専攻しようとする研究分野を含めて2分野から選ぶこと。

## IX 試験開始前の注意事項

- 試験当日は、それぞれの試験開始10分前までに試験室への入室を完了すること(試験室は、試験当日に別途指定する)。  
 なお、試験開始後25分以上遅刻した者は、受験を許可しない。
- 「受験票」「写真票」を当日必ず持参し、机の上に貼ってある受験番号札のそばに置くこと。



## X 合格発表及び入学手続等

### 1 合格者の発表

合格発表は、次の期日で本人宛てに結果を郵送で通知する。

秋季入試 平成 29 年 10 月 13 日 (金)

春季入試 平成 30 年 3 月 7 日 (水)

### 2 入学手続

<授業料等諸納付金一覧>

区分		納付金		納入期限		備考
一 次 手 続	入学料	150,000円		秋季入試	平成29年 10月31日(火)	入学時のみ。 なお、安田女子大学 を卒業して入学する 者の入学料は、 75,000円とする。
				春季入試	平成30年 3月23日(金)	
二 次 手 続	前期授業料	日本語学日本文学専攻 英語学英米文学専攻 教育学専攻(教育学・心理学コース)	290,000円 (年額の2分の1)	秋季入試 春季入試	平成30年 3月23日(金)	年額580,000円
		教育学専攻(臨床心理学コース)	310,000円 (年額の2分の1)			年額620,000円
	施設設備費	50,000円 (年額の2分の1)	年額100,000円			
	諸費	6,500円	-			

(注1) 納付金等は、学則等の改定により変更することがある。

(注2) 納付金及び入学手続の詳細は、合格者に別途通知する。

(注3) 大学院設置基準第14条特例の適用を許可され、履修条件に合致する者の2年次における授業料等諸納付金は、年額541,500円とする。

### 3 留意事項

(1) 一旦納入された一次手続納付金(入学料)は、いかなる理由があっても返還しないので十分注意すること。

(2) 入学二次手続まで完了した後に本学への入学を辞退する者については、本学所定の『入学手続完了後の入学辞退届』を平成30年3月31日(土)(締切日消印有効)までに本学入試広報課へ提出した場合、一次手続納付金(入学料)を除き、二次手続納付金(前期授業料・施設設備費・諸費)を返還する(この締切日以降の提出については、返還しない)。

本学所定の『入学手続完了後の入学辞退届』の用紙は、申出により送付する。

## XI その他

### 14 条に定める教育方法の特例について

本学大学院文学研究科博士前期課程における現職教員等に対する教育は、14 条における教育方法の特例により、次のとおり行う。

**前半の 1 年間**は、在職校等における勤務を離れて大学院の授業に専念し、課程修了に必要な 30 単位のうち、28 単位以上を通常の授業時間帯における履修によって修得することとする。

**後半の 1 年間**は、在職校等に復帰し、特例による開設授業科目を 2 単位以上修得して修了要件を満たすとともに、研究指導を受けつつ、修士論文を完成するものとする。

なお、この特例の適用は、入学時に指導教員の指導のもとに 2 年間の履修計画を作成し、研究科委員会に申請し、許可を得なくてはならない。

## 事前審査申請書

安田女子大学大学院文学研究科

志望専攻	専攻 コース	志望研究分野(*1)	
受験種別(*2)	<input type="checkbox"/> 一般選抜 <input type="checkbox"/> 社会人特別選抜		
フリガナ			
氏名			
生年月日	1 9 年 月 日生 (満 歳)	性別	男・女
現住所	〒 - Tel - -		
試験科目(*3) (社会人特別選抜出願者のみ)	<input type="checkbox"/> 専門科目筆記試験免除希望 <input type="checkbox"/> 「外国語」に代えて「小論文」で受験希望		

学 歴(*4)		
学校名及び所在地	入学及び卒業（見込）年月	年数
学校名	入学 年 月	
所在地	卒業（見込） 年 月	
学校名	入学 年 月	年
所在地	卒業（見込） 年 月	
学校名	入学 年 月	年
所在地	卒業（見込） 年 月	
学校名	入学 年 月	年
所在地	卒業（見込） 年 月	
学校名	入学 年 月	年
所在地	卒業（見込） 年 月	
職 歴		
勤務先・職業（職名）等	在職期間	年数
	自 年 月	年
	至 年 月	
	自 年 月	年
	至 年 月	
	自 年 月	年
	至 年 月	
	自 年 月	年
	至 年 月	
免 許 等(*5)		

\*1：「Ⅷ試験科目及び試験時間割」の研究分野の欄に記載されている分野を1つ記入すること。

\*2：「Ⅱ出願資格」を参照し、該当する種別の□内に✓印を記入すること。

\*3：筆記試験科目について代替措置を希望する者は、P.2「受験科目審査について」を参照し、□内に✓印を記入すること。

\*4：学歴欄は、**高等学校から記入**し、大学以降は、**学部・学科名も記入**すること。

\*5：免許等の欄には、取得している教育職員免許状（取得見込を含む。）を記入すること（校種・種類・教科等を明記すること）。

## 出願資格審査 推薦書

安田女子大学長 殿

安田女子大学大学院文学研究科

専攻名	専攻 コース
研究分野	
受験者氏名	
理由	

上記のとおり推薦します。

平成 年 月 日

記載責任者氏名

㊞

せ  
て  
こ  
✂せ  
て  
こ  
✂

## 平成30年度 博士前期課程 入学志願票

安田女子大学大学院文学研究科

[出願：□秋季入試 □春季入試]

受験番号	※			
志望専攻	博士前期課程		専攻	
	研究分野		コース	
フリガナ				
氏名				
生年月日	19	年	月	日生(満歳)
			性別	男・女
現住所	〒	-	TEL	- -
合否の連絡場所	〒	-	TEL	- -
出願資格	大学		学部	学科
	年		月	日
卒業見込	卒業		卒業	卒業
受験種別(*1)	<input type="checkbox"/> 一般選抜 <input type="checkbox"/> 社会人特別選抜 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別選抜			
14条特例(*2)	<input type="checkbox"/> 適用希望			
試験科目	専門科目(*3)	<input type="checkbox"/> 筆記試験受験 <input type="checkbox"/> 筆記試験免除(受験科目審査にて許可されたもの)		
	外国語/小論文	【外国語選択】(*4)		
		<input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 漢文(日本語学日本文学専攻出願者) <input type="checkbox"/> 日本語(外国人留学生特別選抜出願者)		
	【代替措置希望】(*3)			
	<input type="checkbox"/> 小論文(受験科目審査にて許可されたもの)			
備考				

## (写真貼付)

出願3か月以内に撮影した、上半身・正面・無帽・無背景の写真(大きさは縦4cm×横3cmでカラー又は白黒写真のいずれでも可)

## 「振込確認書(C)」

## 【入学願書貼付用】

## 貼付欄

取扱銀行から受け取った「振込確認書(C)」をこの欄にはがれないようしっかりと貼り付けてください。

## (注意)

取扱銀行収納印が押されていることを確認のうえ貼付してください。

貼付のない場合や取扱銀行収納印のない場合は、入学願書の受付ができません。

\*1: 「Ⅱ出願資格」を参照し、該当する種別の□内に✓印を記入すること。

\*2: 14条特例の適用を希望する者は、「Ⅴ出願上の注意事項」を参照し、□内に✓印を記入すること。

\*3: 受験科目審査にて、専門科目の筆記試験免除及び外国語の代替措置を許可されたものは、□内に✓印を記入すること。

\*4: 外国語の選択については、「Ⅴ出願上の注意事項」及び「Ⅷ試験科目及び試験時間割」を参照し、□内に✓印を記入すること。

## &lt;注意事項&gt;

① 枠外の出願欄は、該当入試制度の□内に✓印を記入すること。

② 志望専攻欄のコースは、教育学専攻についてのみ記入すること。

③ 志望専攻の研究分野欄は、「Ⅷ試験科目及び試験時間割」の「研究分野」の欄に記載されている分野を1つ記入すること。

④ 満年齢は、出願時の満年齢を記入すること。

⑤ ※欄は記入しないこと。

## 履 歴 書

受験番号	※	安田女子大学大学院文学研究科	
氏名			
志望専攻	博士前期課程	専攻 コース	研究分野
学 歴			
学校名及び所在地		入学及び卒業（見込）年月	年数
学校名		入学 年 月	年
所在地		卒業（見込） 年 月	
学校名		入学 年 月	年
所在地		卒業（見込） 年 月	
学校名		入学 年 月	年
所在地		卒業（見込） 年 月	
学校名		入学 年 月	年
所在地		卒業（見込） 年 月	
学校名		入学 年 月	年
所在地		卒業（見込） 年 月	
職 歴			
勤務先・職業（職名）等		在職期間	年数
		自 年 月	年
		至 年 月	
		自 年 月	年
		至 年 月	
		自 年 月	年
		至 年 月	
免 許 等			

(注) ①学歴欄は、高等学校から記入すること。

②大学以降は、学部・学科名も記入すること。

③免許等の欄には、取得している教育職員免許状（取得見込を含む）を記入すること（校種・種類・教科等を明記すること）。

サ  
ジ  
ア  
コ



サ  
ジ  
ア  
コ



## 研究計画書

安田女子大学大学院文学研究科

出身大学	大学	学部	学科
氏名			
志望専攻	博士前期課程	専攻 コース	研究分野
志望理由			
研究課題 (タイトル)			
研究の目的・意義			
研究の計画・方法			

※卒業論文（卒業研究）以外で、専攻の分野に関してこれまで行った研究があれば、その内容及び成果について、裏面に記入すること。

せりてこ



せりてこ

